

文化財の樹種識別に最も大事なものは

「いかに傷つけないか」

つまり非破壊的な手法が求められるの

CTスキャンによる画像認識

画像認識の方法を教えるあげる



僕より大ゴマ使っちゃって…

どこかで見たような…

例えばデジタルカメラの顔認識ってあるじゃない？ それに代表されるように

CTスキャンしたデータから木目の違いなどを見て

パソコンの画像データ

それぞれを画像データベースと照らし合わせて…

「近赤外線」に「画像認識」いろいろな所で使われている技術ですよね!!

こんな身近に識別方法があつたなんて!!

ぴったり合えば…

樹種がわかる!!

はいはい

その通りっ

奈良の大仏は木製ではないよ…

じゃあ奈良の大仏も調べてみましよう!!

あっ

まあ私たちの木材の組織形態の多様性や構造の美しさもあるけど、昔の人たちが残してくれた物からね!

なんと!!

京都や奈良の文化財に木材が多用されていることは

昔から木材は日本人に親しまれてきたのよね

なんかロマンを感じる…

木材

生存圏 何



でも樹種は一体何だろう…

これはアカマツや

私たちが木材の断面を切り取って

顕微鏡で見ないと樹種の識別ができないの!!

まっちゃん

えんなん

近赤外線

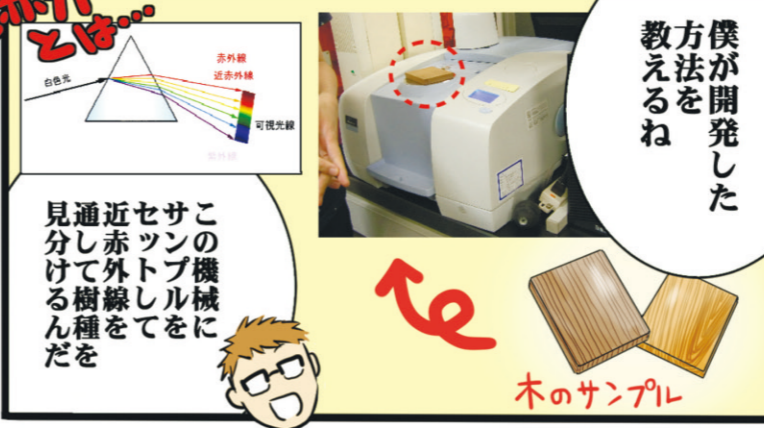
赤外線 近赤外線 可視光線

白熱灯

僕が開発した方法を教えるね

この機械にサンプルを近づけておくと近赤外線を透過して樹種を見分けるんだ

木のサンプル



他にも樹種を識別する方法があるよ

京大のお兄さん…

キラりん

画像データさえあればサンプルがなくても

識別する方法があるよ

ぬっっ

このように樹種によつてグラフが違ってくるんだ

すごい!! 全部違うっ

